

LITTLE RED WAGON

組立取扱説明書



BoLINKのLittle Red Wagonのキットをお買い上げいただきましてありがとうございます。
キットの組み立ては説明書テキストと写真、展開図を参考にいただければ比較的容易です。
このキットには2チャンネルの送信機と電子式のアンプが必要です。送信機の中にはサーボやアンプがついているものもあります。

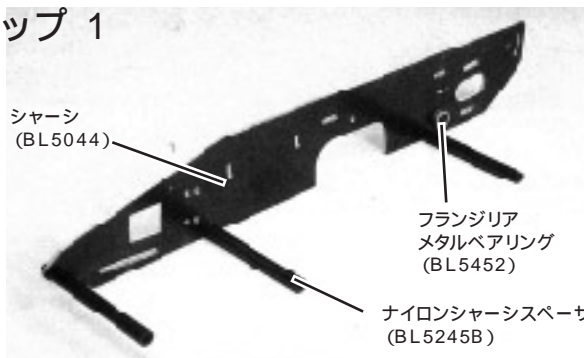
また、ギアをダメージから守るためにサーボセーバーをステアリングサーボに使うようお勧め致します。一番お勧めするのはKimbrough社のもので、これはほとんどのブランドのサーボに合うようになっています。またモーターにはレジェンド用の32Tストックモーターでも十分なパワーを得られ、ウィリー走行も楽しむ事ができます。
このキットの組立は大変シンプルですが、本文の中には大切なステップがあります。取扱説明書をよく読んで写真や図を参照してください。

このキットにはソケットスクリューに合う2種類のヘックスレンチ(0.050インチ、3/32インチ)が付属しております。他に小さいペンチ、1/4インチナットドライバー、7/16インチのナットドライバーまたはレンチ、ホビーナイフをご用意ください。
また、デフの調整やナイロンナット・ボディマウント取付けには、別売りのBL7613プラスチックソケットレンチが便利です。

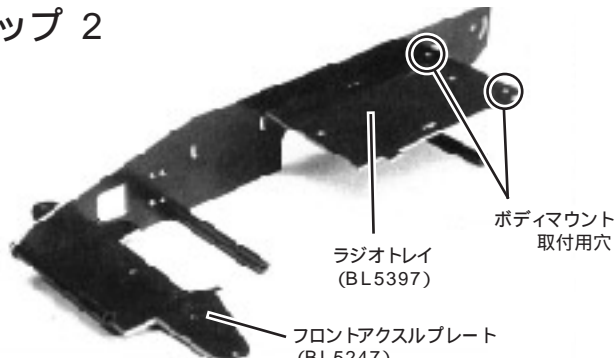
BoLINK LITTLE RED WAGON

組立て

ステップ 1



ステップ 2

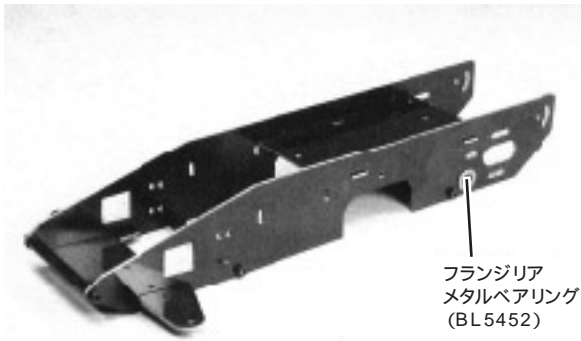


箱からシャーシ (BL5044)を取り出し、BAG 1Wを開け、BAG 2Wを開けて下さい。まず、右側のシャーシに3本のナイロンシャーシスペーサー (BL5245B)を3/8キャップヘッドスクリュー (BL7030B)でネジ止めして取り付けます。外側からフランジリアメタルベアリング (BL5452)をはめ込みます。

フロントアクスルプレート (BL5247)とラジオトレイ (BL5397)をシャーシに挿入します。ラジオトレイはボディマウント取付穴があるほうが後ろになります (写真参照)。ラジオトレイのツメは2つの穴にはめ込み取り付けます。

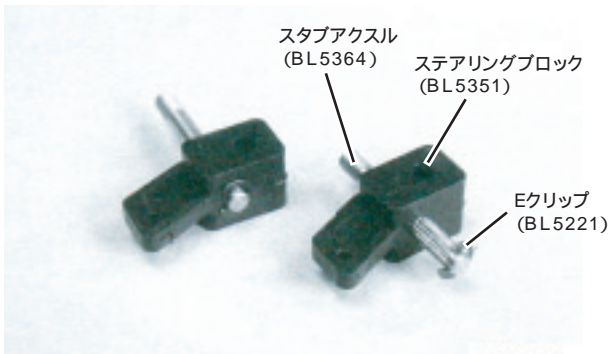


ステップ 3



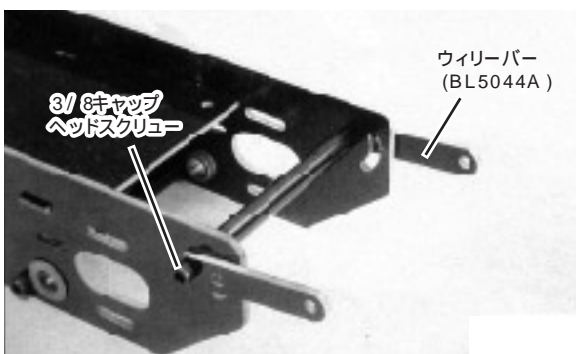
左側のシャーシをフロントアクスルプレートとラジオトレイに取付けます。そして3/8キャップヘッドスクリーを使って3本のナイロンシャーシスペーサーに取り付けます。取り付けましたら、シャーシを平らなところにおいてプレートがまっすぐかチェックして下さい。シャーシを取り上げ、まっすぐになるよう捻ってみて、そしてもう一度チェックして下さい。平らになるまで続けてください。左側シャーシにフランジアメタルベアリングを取付けます。

ステップ 5



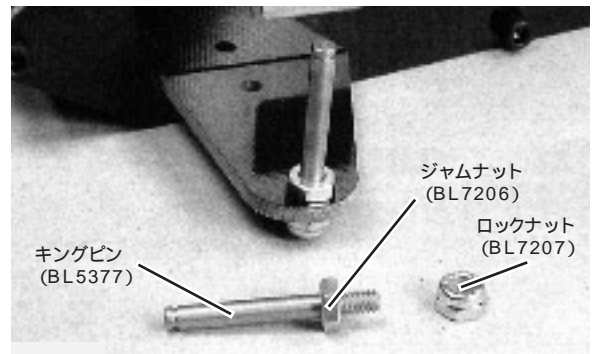
スタブアクスル (BL5364) をそれぞれのステアリングブロック (BL5351) に押し込み、エキリッ (BL5221) で片側を留めた下さい。ステアリングブロックとスタブアクスルの方向に気を付けて下さい (写真参照)。

ステップ 7



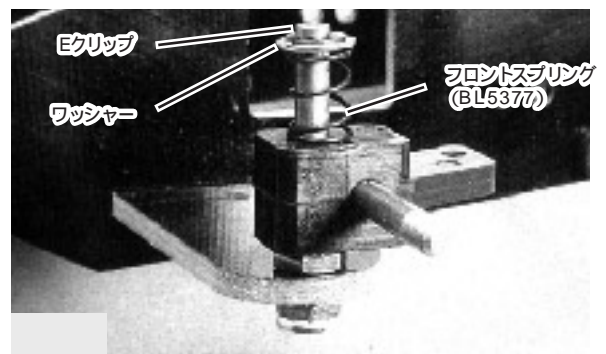
BAG 6Wウィリーバーを開けて下さい。シャーシに3/8キャップヘッドスクリーでウィリーバー (BL5044A) を取り付けます。ここではバー中央にある穴を左右対称に取り付けて下さい。走行時にこの部分で片側の高さを上または下に微調整する事で直進性を高めます。

ステップ 4



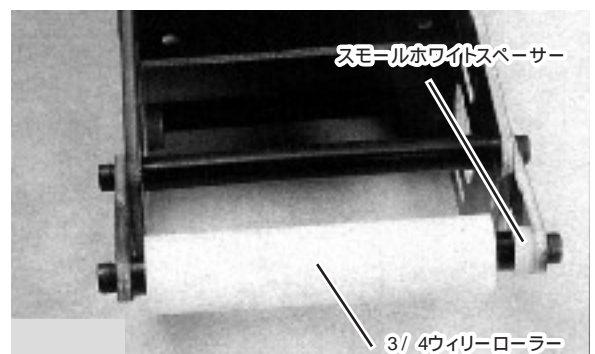
ジャムナット (BL7206) を、それぞれキングピン (BL5377) につけて、そしてそれぞれフロントアクスルプレートに付けてください。ロックナット (BL7207) を加えてしっかりとめてください。この部分はきつく締める必要があります。キングピンをベンチ等で挟み、ロックナットを確実に締めて下さい。

ステップ 6



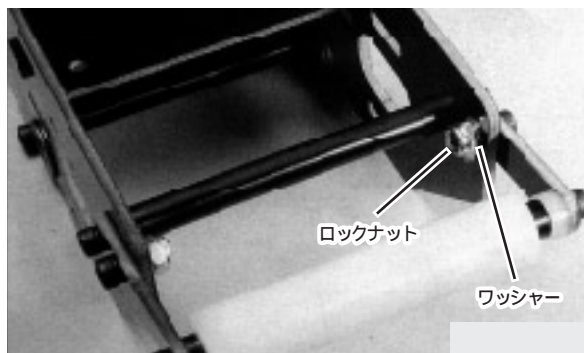
キングピンにオイルかシリコン潤滑油を注してから、ステアリングブロック、フロントスプリング (BL5228)、ワッシャーそしてエキリッの順でそれぞれ付けて下さい。余分についているエキリッは無くした場合に使い、ロックナットはフロントホイールを留めるのに使います。

ステップ 8



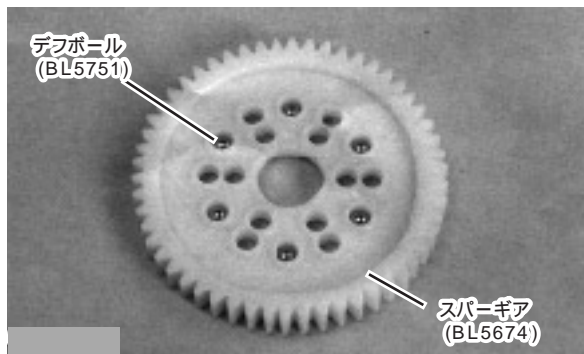
3/8キャップヘッドスクリーでスモールホワイトスペーサーとナイロンシャーシスペーサーを共に右のウィリーバー後部の穴に取り付けて下さい。それから、左のウィリーバーをスライドさせ、スペーサーに3/4ウィリーローラーを通してから左のウィリーバーを3/8キャップヘッドスクリーで締めます。スクリーがウィリーバーとスペーサーの間をうまく通らない場合は必要に応じ、ベンチで押さえて作業を行って下さい。

ステップ 9



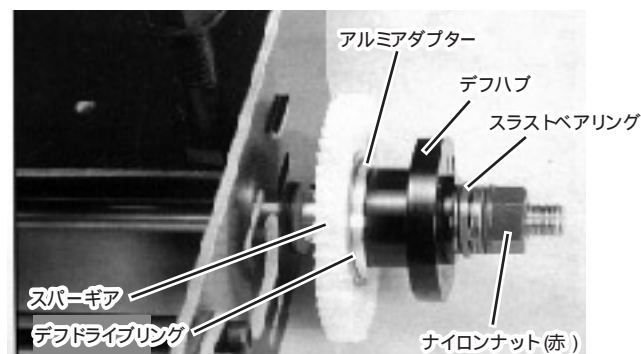
ウィリーバー中央の穴 (スロット) に 3/8 キャップヘッドスクリュー、ワッシャーとロックナットを取り付けます。これはウィリーバーの高さを調整するのに使います。また、調整を始める時はシャーシプレートと平行になるようにまっすぐ後ろに向けた状態がよいでしょう。

ステップ 11



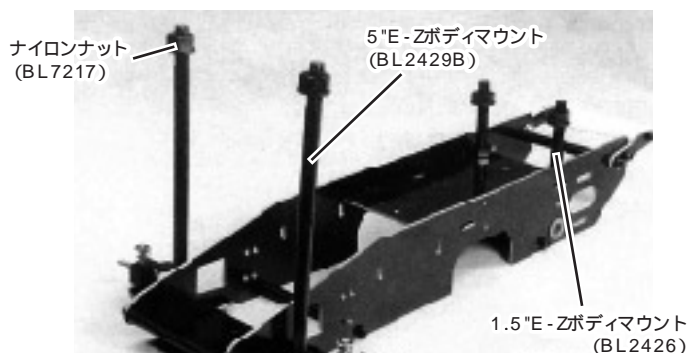
BAG 28Wを開けて下さい。そしてデフボール (BL5751) をスパークリア (BL5674) の外側の列の穴に1つおきに入れて下さい。それぞれのボールにデフループ (別売り) を少量注して下さい。

ステップ 13



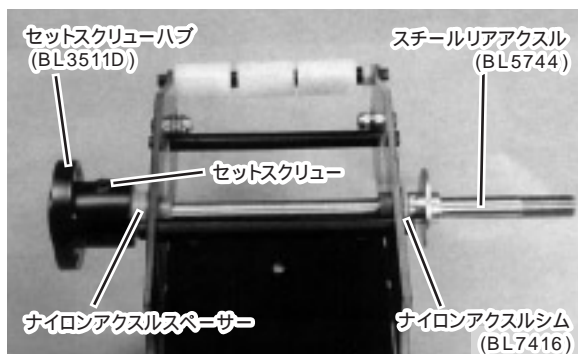
デフドライビング (BL5752)、スパークリア (BL5674)、デフドライビング、アルミアダプター (BL5740-A)、デフハブ (BL3511T)、薄いスチールワッシャー、スラストベアリング (BL5735)、厚いワッシャー、コーンワッシャーそして赤のナイロンナット (デフ用) (BL7218) の順番にデフを組み立てます。両ハブを持ってギアが滑らなくなる程度までナットを締めて下さい。(写真と最後のページの展開図を参考にしてデフ部分が正しい順番で取り付けられているかご確認下さい。)

ステップ 10



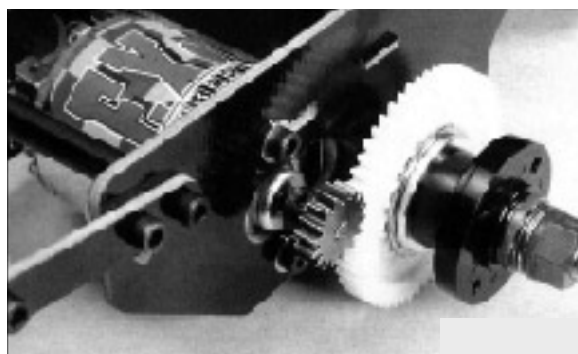
長いフロントボディマウント (BL2429B) をフロントアクスルプレートに、そして短いボディマウント (BL2426) をラジオプレート の後方に 3/8 キャップヘッドスクリューを使って写真の様に取り付けます。それから 1/4-20 ナイロンナット (BL7217) をボディマウントのネジ切りしてある先端、1/4の所で留めます。

ステップ 12



スチールリアアクスル (BL5744) を左右のシャーシのリアメタルベアリングに通してスムーズに回るか確認し、きつい場合はまずアクスルをメタルベアリング1つに通してみて揃うように少し捻ってみて下さい。必要に応じてこの作業を両側から行い調整します。スチールリアアクスルの長い側からナイロンアクスルシム (BL7416) を1つ通し、シャフトをシャーシに取り付けます。そしてナイロンアクスルスペーサー、セットスクリューハブ (BL3511D) を通します。アクスルに少し遊びを持たせ、セットスクリューを均等に締めて下さい。

ステップ 14

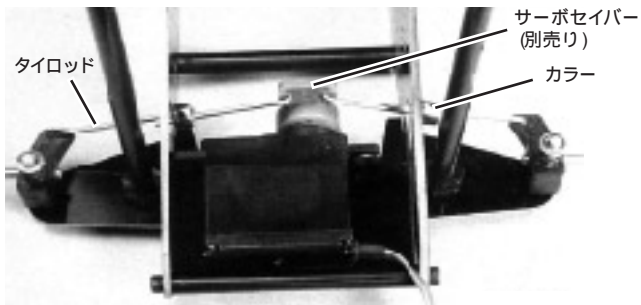


BAG 5Wを開けて下さい。お手持ちのモーターと同封されているネジ、ワッシャーで取り付けます。モーターにピニオンギア (モーターシャフトとピニオンギアが平面になるように) を取り付け、モーターをギアが噛み合うところまで後ろにスライドさせて下さい。ギアに少しの遊びがあることを確認して、モータースクリューをしっかりと締めて下さい。ギアを何回か回し、もし必要であれば再度モーター位置を調整して下さい。

機器類 (サーボ、アンプ、受信機、スイッチ等) の説明

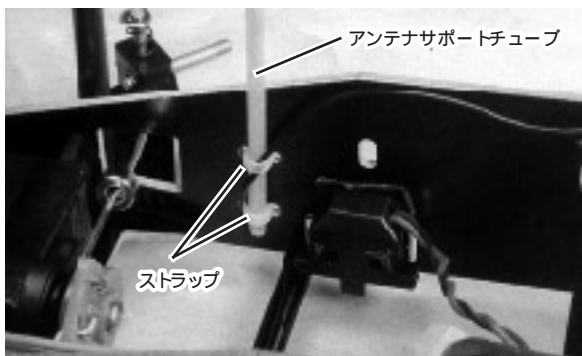
スロットルとステアリングの調整には機器類等に付属した説明書をよくお読み下さい。本説明書の写真には平均的なサイズの機器類を使用しています。また、ほとんどの機器類に対して十分なスペースを確保していますが必要に応じて機器類のマウント位置を変更して下さい。受信機、サーボ、アンプ、スイッチは付属の両面テープで固定します。テープ貼り付け前には必ずキット、機器類両方の表面の油分・ゴミをクリーナー等でよくお拭き下さい。

ステップ 15



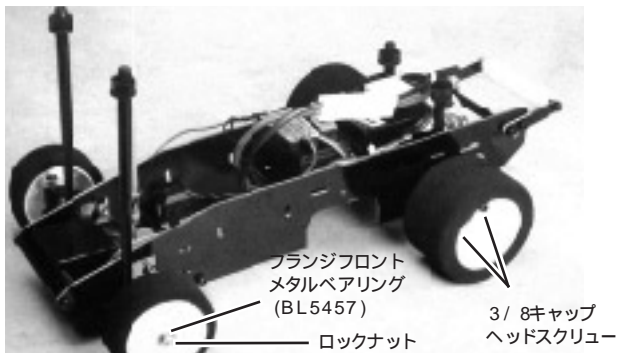
サーボ (サーボセイバー) をフロントアクスルプレートの上に取り付けます。サーボセイバーのアームはできるだけシャーシの真中に来るようにして下さい。サーボセイバーのアームの左右 2つの穴にタイロッドを通します。ステアリングブロックの穴にもタイロッドを通し、左右それぞれ 2本ずつのタイロッドの中央にカラーをはめ、イモネジで固定して下さい。この時、サーボセイバーの中立とスタブアクスルがまっすぐ外側に向いているか確認してください。

ステップ 17



付属の黄色いアンテナサポートチューブにアンテナワイヤーを通し、ステアリングロッドを通す為のシャーシプレートの四角い穴の後ろに 2本の小さいストラップで取り付けます。シャーシの左右どちらでも選択できます。アンテナコードをストラップで 2箇所結ぶか、テープで固定して下さい。

ステップ 19



BAG 5Wに入っているフランジフロントメタルベアリングをそれぞれのフロントホイールの両側に付けて下さい。次にフロントアクスルシャフトに油を注して平らな方を外側にしてフロントホイールを付け、BAG 3に入っているロックナットで一度締めてから、ホイールがスムーズに回る所まで緩めて下さい。次に、リアタイヤを 3/8キャップヘッドスクリューを 2本ずつ対角に取り付け、ハブに固定します。また、フランジリアメタルベアリング (BL 5452) にもオイルを注して下さい。

ステップ 16



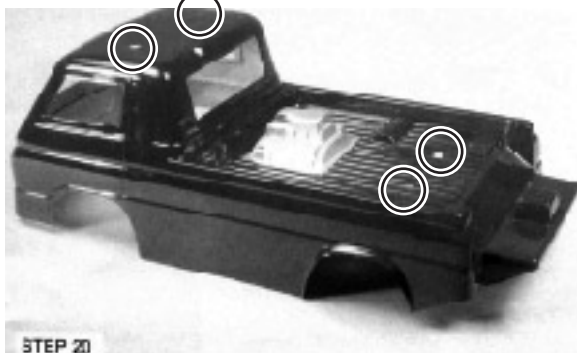
受信機とアンプをラジオトレイの上に載せます。通常、アンプをできるだけ後方に (ワイヤーの長さなどを考慮にいれ、安全な範囲で) 固定します。こうして重量を後方を持って行きます。モーターの配線をつなぎ、アンプとサーボのリードを受信機に差し込んで下さい。余分なワイヤーはストラップなどで束ねて下さい。

ステップ 18



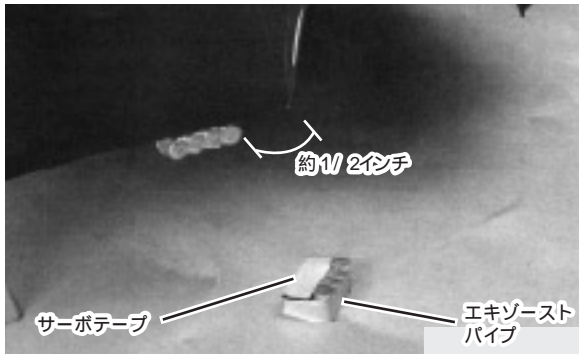
バッテリーをトレイの下にリューザブル・タイストラップをトレイ脇の穴をとおして留めて下さい。リューザブル・タイストラップは (小さなツメ) を押し下げることで緩められます。もしバッテリーの積み替えをしないのであれば、ズレを防止する為にトレイとバッテリーの間をサーボテープで留めることもできます。

ステップ 20



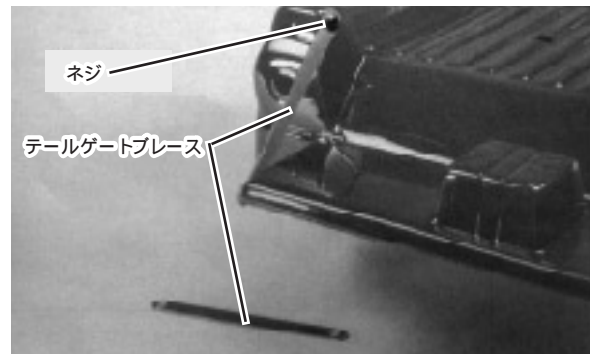
ボディは実車のリトルレッドワゴンと同様に塗装済です。ボディをラインに合わせて、丁寧にカットし、ボディマウント (印) とアンテナパイプの為の穴を開けて下さい。また、テールゲートの下にあるテールゲートブレースとポリカボディ後方のエキゾーストパイプを切り出して下さい。

ステップ 2 1



あまったサーボテープを切り出したエキゾーストパイプに貼り、ボディのリアタイヤの切り出し部の前方 1/2 インチの所に貼り付けて下さい。

ステップ 2 2



テールゲートブレースを写真の様に両サイドのテールゲートに小さなネジで止めて下さい。走行には影響しませんがこれを付けることで見た目がリアルに仕上がります。

ステップ 2 3



上の2枚の写真や、外箱を参考にしてデカールを貼って下さい。グリルのデカールは黒いラインの内側に沿って丁寧にカットするとちょうど良いサイズになります。黄色いウインカーのデカールを小さく切り取り、フロント下方の両サイドに貼り付けて下さい。また、ペンで窓枠やドアをふちどりすると引き締まります。同様にエンジンの細部にもこだわってみてはいかがでしょうか。

ポリカボディ用のワックスには別売りのボディポリッシュ&ワックスキット (BL2515) を使うことでボディの保護を助けます。また、ボディウォッシュ (BL2516) を使用すれば、ボディ表面の軽い擦り痕をきれいに補修できます。(デカールのインクやペイントを落としてしまうこともあるのでご注意下さい。)

ステップ 2 4

さあ完成です。リトルレッドワゴンで楽しみ下さい！ バッテリーを充電して、楽しむに十分な広さを持った場所にテストをかね、走らせに出かけましょう。

デフ、ナットとウィリーバーを調整して、より長いウィリーをできるようにしましょう。もし、ウィリー走行をさせ、左右どちらかに曲がる傾向があればウィリーバーのどちらかを上げるまたは下げてまっすぐに走行するように調節して下さい。ホコリなどの浮いた路面で走らせ続け、ウィリーしづらい場合はボディまたはシャーシの後方にウェイトを乗せても有効です。

タイヤのクリーニングにはWD-40を少量タイヤに塗れば高速時は少々スリップしやすく感じますが数分の間は非常に良好なグリップを発揮します。

本キットの重量を上部または後部を持って行くと高速時には非常に転倒しやすくなります。すばやいコーナリングを決めたい場合は少しスピードを落としてコーナリングして下さい。

バッテリーのパワーダウン時は一度バックしてからフルスロットルで前進すると簡単にウィリーさせることができます。

別売りのレジェンド用のリアタイヤをご使用になりますと、リアがワイドになり、グリップがUP、コーナリング時の転倒も少なくなり、ウィリーもバッチリ、おまけに見た目もGOOD！



Bo link RC電動カー取扱上のご注意

*ご使用者が未成年の方の場合は保護者の方もお読みください。

RC電動カーは高性能モーターとラジコン専用バッテリーを使用するため、時速50^{*}以上のスピードが出ます。またモーター、ラジコン専用バッテリーは大電流が流れ、高速回転しますので専門の知識と取扱方法が必要です。性能を100%発揮させ、また危険を防止し周囲に迷惑を掛けないためにも、以下のご注意をお守り下さい。

キットの組み立て

付属の組立説明書を良く読み組立手順と組立方法をよく理解してから説明通りに組立て下さい。特に高速で回転するモーターやギヤ類、走行中に振動を受けるタイヤやボディ、バッテリー等は確実に取付けて下さい。また、組立済みキットの場合も走行前に必ず各部の確実な組立を確認して下さい。組立説明書を見て理解できない部分がある場合は、販売店や弊社におたずね下さい。走行前に下記の注意を必ずお読み下さい。

⚠危険 走行場所

基本的にはRCカー専用のコース等で走行して下さい。専用コース以外で走行する場合は、思わぬ事故で人がケガをする場合があります。道路では決して走らせてはいけません。RC模型を禁止している場所(公園、広場等)で走らせてはいけません。家の中や広くない場所で走らせてはいけません。夜間また早朝等、走行音が騒音になるような時間に走らせてはいけません。人がいる建物(住宅、病院、学校等全て)のそばや、まわりに人がいる場所(公園等)で走らせてはいけません。その他、RCカーを走行することにより、事故やケガが起きたり、まわりに迷惑となるような可能性がある状況では決して走らせてはいけません。

⚠危険 走行前の注意

はじめに必ずモーター、ラジコン専用バッテリー、RCプロポの各メーカーの取扱説明書及び注意書をよく読み、安全な取扱方法を理解して下さい。モーターは組立説明書で指定した、RC電動カー専用の物をご使用ください。決してその他のモーターを使用してはいけません。バッテリーも組立説明書で指定した、RC電動カー専用の物(POWERSP-1500等)を使用し、その他のバッテリー等を使用してはいけません。RC用モーターは小型でも強力なパワーがあります。シャーシ等に固定せずに不用意に回転させることは危険です。ラジコン専用バッテリーは小型ですが、内部抵抗が低く大電流(数十アンペア)が流れるため、ショート等に注意して取り扱わないと思わぬ事故になる場合があります。初めての方は必ず販売店やベテランの方に指導を受けて下さい。また、バッテリーは充電中発熱します。充電中は必ずそばに人が付き、周囲に燃えやすい物がない場所で行なってください。また子供だけで充電してはいけません。モーター及びバッテリーは走行中と停止後は、部分的に高温になっており、触れるとヤケドする可能性がありますので充分気を付けて下さい。走行が終了したら、送受信機の誤操作やスイッチの切り忘れ等による模型の暴走等を防ぎ、ラジコン専用バッテリーを安全管理するため、必ず模型からバッテリーを外して、別の場所に保管してください。モーター回転中は各ギヤ、タイヤ等が高速で回転しており、指を触れたりするとケガをしますから充分注意して下さい。各部のセッティングを行う場合に、モーターを回転させる場合は、安全のために必ずメンテナンス用スタンドの上で行ってください。

⚠危険 走行時の注意

走行前に以下の点を再度確認します。
送信機の電池が充分にあり、またラジコン専用バッテリーが確実に充電されているか確認します。
モーターのピニオンギヤとメインギヤが、無理なく確実に噛み合い、そしてスムーズに回る位置でモーターがマウントに固定してあるか確認します。
プロポセッティングが確実に取り付けてあり、また正しく配線されているか確認します。
ステアリング・サーボのリンケージが正しく接続してあるか(左右が逆になっていないか)確認します。
スピードコントロール・アンプのニュートラル・ポイント調整と、ハイ・ポイント調整が正しく設定してあるか確認します。調整がずれていると、電源スイッチONと同時にモーターが高回転になったり、模型が暴走する危険があります。
周囲でラジコン模型をやっていないか確認し、もしいた場合は自分のプロポのバンドと同じか確認して下さい。同じ場合は同時に走行してはいけません。どちらもコントロール不能になり大変危険です。仲間同士で走らせる場合もバンドをよく確認して下さい。

走行は以下の手順で行なって下さい。

送信機のスイッチを入れます。
受信機のスイッチを入れます。
送信機のトリムを調整し、コントロール・アンプのニュートラルとステアリングのニュートラルをもう一度確認します。
周囲の安全をよく確認し、模型をスタートして下さい。(始めはゆっくり走行し、異常がないか確認します)

走行をやめる手順

ラジコン専用バッテリーを完全に使いきる前に走行を止めて下さい。
受信機のスイッチを切ります。
送信機のスイッチを切ります。

走行後は速やかにラジコン専用バッテリーを模型から取り外して下さい。
走行した後は毎回必ず下記の各部をチェックし、消耗したり、破損した部品を交換して下さい。
これを怠ると走行中に突然コントロールを失い、思わぬ事故が起きる場合があります。大変危険です。

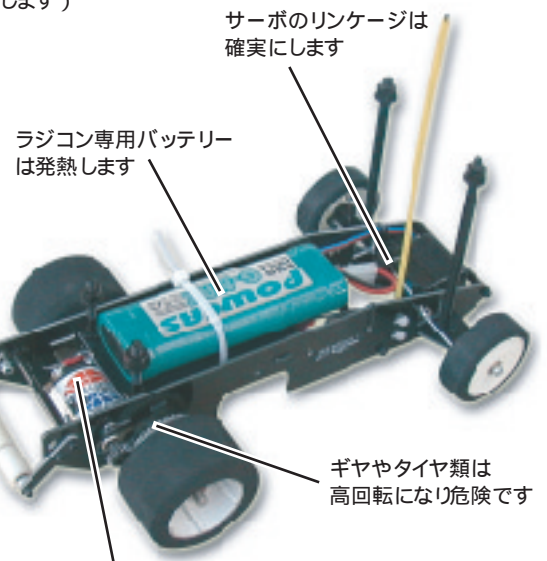
模型全体の組立ビスのゆるみ	モーターの取付のゆるみ
プロポのリンケージ、及びアンプの調整。	バッテリーコネクタの劣化
ギヤ類の欠けや破損	各コードの接続部分
プロポ用電池の残量	ホイル、タイヤの取付
	ボディの破損や亀裂

⚠危険 その他注意

RCモデルは小さな子供が興味を示しやすく、さわりたいくなりますから、ご使用されない時は子供や幼児の目の届かない安全な場所に保管して下さい。
模型の工作や走行には種々の工具や刃物が必要です。また模型の部品にはバリが残っているものや、手を切りそうな素材もありますから、無理をせずに充分に気を付けて作業をして下さい。

本商品を改造、その他組立説明書および本注意書に反した使用による、故障や事故等につきましては保証いたしかねますのでご了承ください。

*万一、製品に不良や欠品等がございましたら、無理に加工等されずに、購入販売店または、弊社サービス部へご連絡下さい。



走行中、走行後モーターは発熱します

*アンプの調整や取付けは確実にしてください。



LITTLE RED WAGON に役立つヒント

組立と準備

メタルベアリングをシャーシにつける時はまっすぐに押し込むように気をつけてください。

キットのフロントアクスル用ロックナットはきつくなっています。スタブアクスルをペンチで押さえてナットを何回か通してください。こうすることでアクスルがステアリングブロック側で回るのが防ぎます。

リアアクスルのならしは説明書どおりにリアアクスル・モーターを取り付けてアクスルを10分から15分回転させてください。低粘度オイルをメタルベアリングに何分かおきに充分につけてください。こうすることでメタルベアリング内側とアクスルの表面を磨くことになり、両シャーシのリア側を少しひびいて、自由に動かか確認してください。

予防的メンテナンス方法

あなたのRCカーがいつもすばらしい走行を保つためには予防的メンテナンスが必要です。下記の事項を定期的にチェックしましょう。

フロント・リアのメタルベアリングをきれいにし、潤滑油を注す

モーターブッシングに軽く潤滑油を注す

ギアの噛み合わせをチェック - 必要であればモーターを調整

セットスクリューハブとアクスルシャフトの遊びをチェック

フロントホイールが一直線になっているかチェック

キングピンのロックナットのしまり具合

デフをきれいにしデフフレームを注す。デフのきき具合をチェック

キングピンをきれいにし、潤滑油を注す

LITTLE RED WAGON パーツリスト

2002.2.5

品番	品名	価格	備考
BL1353	Little Red Wagonキット	¥14,800	
BL2037	Little Red Wagonクリアボディ	¥2,500	
BL2037P	Little Red Wagon塗装済みボディ、デカール付	¥5,000	
BL2403	E-Zグリップ ボディピン (5)	¥200	
BL2426	1.5"E-Zボディマウント	¥350	
BL2429B	5"E-Zボディマウント	¥550	
BL3051W	フロントタイヤ	¥2,200	
BL3351D	リアタイヤ	¥2,600	
BL3511D	セットスクリューハブ (2)	¥780	
BL3511T	デフハブ	¥480	
BL4245S	モータースクリュー	¥350	
BL5044	シャーシプレート	¥3,100	
BL5044A	ウィリーバー	¥550	
BL5221	Eクリップ - フロントホイールリテイナー	¥200	
BL5228	フロントスプリング	¥350	
BL5245B	ナイロンシャーシスペーサー (6)	¥700	
BL5247	フロントアクスルプレート	¥1,100	
BL5308	タイロッド&カラー ステアリングリンケージキット	¥400	
BL5351	ステアリングブロック (2)	¥480	
BL5364	スタブアクスル (2)	¥550	
BL5377	キングピン (2)	¥580	
BL5397	ラジोटレイ	¥950	
BL5452	1/4 x 3/8 フランジリアメタルベアリング (2)	¥250	
BL5457	1/8 x 5/16 フランジフロントメタルベアリング (4)	¥250	
BL5505	ピニオンギア 16T	¥480	
BL5674	54Tスパーギア	¥700	
BL5710	デフ リビルトキット	¥950	
BL5735	1/4 Dスラストベアリングセット	¥550	
BL5744	スチールリアアクスル	¥1,300	
BL5751	0.125デフボール (8)	¥250	
BL5752	デフドライブリング (4)	¥350	
BL7030B	5-40 x 3/8 キャップヘッドスクリュー (8)	¥250	
BL7150	4-40 x 1/8 セットスクリュー (8)	¥250	
BL7160	10-32 x 1/4 セットスクリュー (6)	¥250	
BL7206	5-40 ジャムナット (8)	¥250	
BL7207	5-40 ロックナット (8)	¥250	
BL7217	1/4-20 ナイロンナット (6)	¥250	
BL7218	1/4-28 ナイロンナット (デフ用) (6)	¥250	
BL7411	1/8 D フロントアクスルシム (10)	¥250	
BL7416	1/4 D ナイロンアクスルシム	¥250	

商品の詳細はパワーズのWEBサイトでご覧いただけます。

メールでのご質問・お問合せは、こちらにお願いいたします。

www.powers-international.com

support@powers-international.com

本取扱説明書の文章、図等の著作権はパワーズにあり無断転用、使用等することは出来ません。

本商品は予告なくキットの仕様変更をする場合がありますので予めご了承ください。

商品についてのお問い合わせは、パワーズジャパンまでお願いいたします。

総販売
代理店



Powers Japan

〒340-0815 埼玉県八潮市八潮 7-99-16
tel 048-998-5438 fax 048-998-5455



LITTLE RED WAGON BL1353 展開図

